

**製品名: IL-12A ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03919**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質を含む液体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:25 kDa;Observed MW: 35 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	IL12A
別名	IL12A;Interleukin-12 subunit alpha, IL-12 subunit p35, IL-12A, Cytotoxic Lymphocyte Maturation Factor 35 kDa;NK cell stimulatory factor chain 1 ;NKSF1;
遺伝子 ID	3592.0
SwissProt ID	P29459
免疫原	ヒト IL12A の合成ペプチド

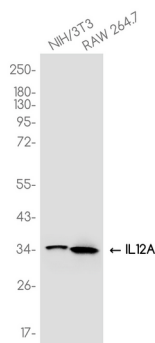
**背景**

IL12B とヘテロ二量体化して IL-12 サイトカインを形成するか、または EBI3/IL27B とヘテロ二量体化して IL-35 サイトカインを形成します。IL-12 は主に、B 細胞や樹状細胞 (DC) などの専門的な抗原提示細胞 (APC) のほか、マクロファージや顆粒球によって生成され、T 細胞およびナチュラル キラー細胞の反応を制御し、インターフェロン  $\gamma$  (IFN- $\gamma$ ) の生成を誘発し、T ヘルパー 1 (Th1) 細胞の分化を促進し、自然抵抗性と適応免疫との間の重要なリンクとなっています。

## 研究分野

免疫学

## 画像データ



IL-12A 抗体を使用した NIH3T3、Raw 264.7 溶解物中の IL-12A のウェスタン ブロット 分析。